

【 離婚協議書 書式サンプル 】

離婚協議書

夫・広島太郎（以下甲という）と妻・広島花子（以下乙という）は、離婚について協議した結果、次のとおり合意した。

記

第一条 甲と乙は協議離婚をすることとし、離婚届に各自署名押印した。

第二条 甲乙間の未成年の子一郎（〇年〇月日生、以下丙という）の親権者を乙と定める。

第三条 甲は乙に対し、丙の扶養料として平成〇年〇月から丙が成年に達する平成〇年〇月まで、毎月〇万円ずつ、毎月末日限り〇〇銀行の丙名義口座に振り込み送金して支払う。

第四条 甲は乙に対し、(1) 財産分与として、甲所有名義の下記不動産を譲渡し、平成〇年〇月までに、乙のために財産分与を原因とする所有権移転登記手続をする

※不動産の表示

甲は乙に対し、(2) 慰謝料として、金〇〇万円を平成〇年〇月〇日までに〇〇銀行の乙名義口座に振りこんで支払うものとする。

※現金の場合は下記文章に変えてください。

第四条 甲は乙に対し、財産分与として〇〇〇万円、慰謝料として〇〇〇万円を、平成〇年〇月〇日までに〇〇銀行の乙名義口座に振りこんで支払うものとする。

第五条 甲と乙は、離婚に伴う財産上の問題は、前記第四条の定めによりすべて解決し、他に何も請求しないことを確認する。

第六条 甲は乙に対し、甲が毎月1回丙と面接交渉をすることを認容する。面接交渉の日時、場所、方法は、丙の福祉を害することがないように甲乙互いに配慮し協議決定する。

上記のとおり合意したので、本書二通作成し、甲乙各自保有する。

平成〇年〇月〇日

住所

甲 広島 太郎 印

住所

乙 広島 花子 印